

# 令和6年度 岡谷市立川岸小学校 グランドデザイン

## 学校教育目標 **たくましい子ども**

全校研究テーマ 『主体的な学び』をつなぐ 教師・子どもたち

～子どもの言葉で創る授業～

### か:体をきたえ明るく元気な子

#### 「遊びひたろう」

- 友と思いきり遊びひたろう  
(時には先生も一緒になって)
- 日々の運動の継続
  - ・徒歩での登下校
  - ・「げんワク」の充実  
(マラソン・ダンス・縄跳びなど)
  - ・心と体、命の学習

### き:気づき・問いを追究する子

#### 「つながり合おうよく聴いて」

- 心を傾けて聴こう
- 問いを深める自分事の追究
- 真意を問い深め合う学習
- 創造するえがおにじいろタイム  
(学級文化・暮らしづくり)
- 全校(先生も)でひたる読書タイム

### し:しっかり責任を果たす子

#### 「やり抜こう心を込めて」

- 役割の自覚と支え合い
- 自ら気づき動く  
(落ち葉掃き・雪かきなど)
- 「清掃無言」心も磨く清掃
- 栽培・飼育活動の喜び
- 社会とつながる地域の一員

## 楽しく夢中になる活動を通して

### わ:私もあなたも大切にする子

『川岸小プライド』・・・「考え」「判断し」「自ら動く」(放っておけない心)

・あいさつ運動・なかよし集会・姉妹学級交流・SSST・命の学習・食育・道徳学習の充実

### ○PTA活動の充実

- ・自立したPTA運営
- ・家庭生活の安定  
「早寝・早起き・朝ご飯」
- ・背中伝える
- ・子どもに夢を

### ○川岸コミュニティスクール

- ・とちっ子ひろば
- ・ともそだちボランティア
- ・ふれ合いパトロール
- ・読み聴かせボランティア
- ・自然の玉手箱

### ○学校評議員会

- ・学校運営の見返しと提言

## お互いの人権を大切にできる学校・学級

### ○「さん」をつけてお互いを尊重

- 個性を認め合い、からかいやいじめ・暴力暴言を許さず、子どもと共に考え育む思いやりの心
- 安心してチャレンジ、失敗できる文化づくり
- 対話活動の充実と情報モラル学習の積み重ね
- 「スクールオアシス(誰にも心の居場所を)」  
(全職員で子どもに寄り添いサポート)

## 地域と共に歩み子どもも大人も伸びる学校

### 信頼される教職員チーム

- 子どもの安心・安全を何よりも最優先に  
(いじめ・危険の芽を摘む、報連相・研修の充実)
- 人権感覚を互いに磨き続ける(非違行為の根絶)
- 協働でものごとに当たる(働き方改革の推進)
- 教職員としての専門性を磨く(研修・学び合い)
- お便りで情報発信・情報共有(学級便りなど)
- 岡谷市・川岸の地域に根ざす(参加・交流)

## 川岸学園構想推進

- 保小の交流
  - ・交流活動の創造
  - 義務教育学校へ向けて
    - ・9年間カリキュラム作成
    - ・高学年教科担任制施行
    - ・小中交流活動の日常化
    - ・小中教職員の交流
    - ・小中乗り入れ授業
    - ・互いの活動の応援
- 児童生徒理解
  - ・つつじヶ丘学園連携
- 市教委との連携
  - ・地域・保護者との対話による合意形成
- ◎できることから試行開始・チャレンジする

岡谷子育て憲章 「明るく元気で健やかな子ども」「命を大切に感謝の心と思いやりある子ども」「自ら求めねばり強くやり抜く子ども」「行動に責任をもちひとりだちのできる子ども」「力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子ども」